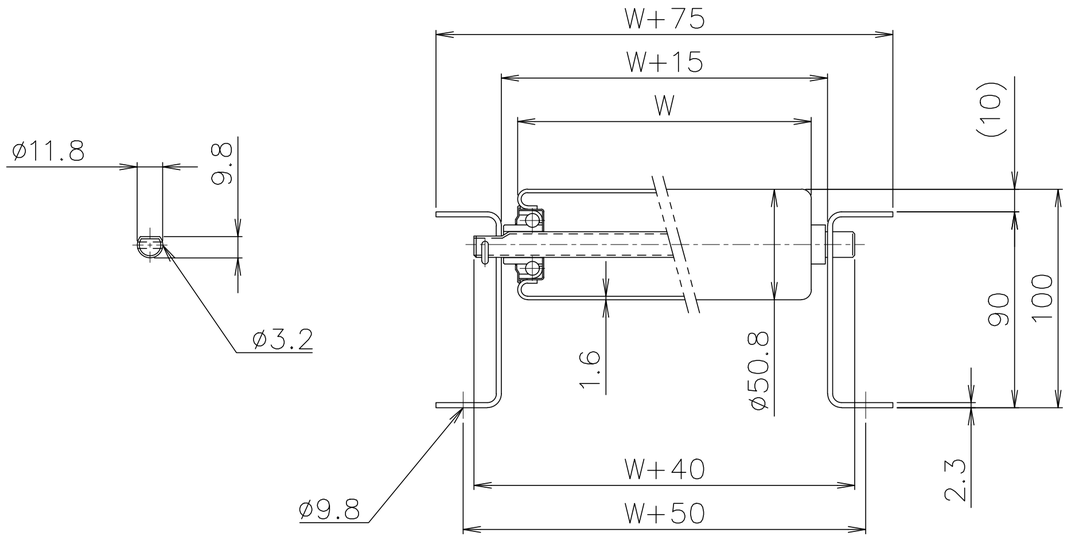
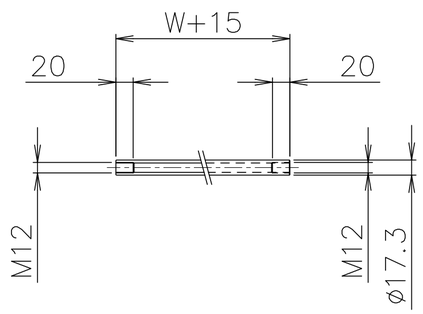
許容差についてはJISB0405(1991)の公差等級（粗級）に準ずる。



拡大図(S=1:2)



パイプ支手(S=1:5)

品番	品　　名	材　質	一台分個数	製作個数	備　　考
101	ローラ	STKM	1式		R−5015P　　W(めっき付)
102	パイプ軸	STKM	1式		呼びø12 (ø11.8x1.0,W+40)
103	フレーム	SS400	1式		[90x30x2.3
△2 104	パイプ支手	STKM11A	1式		ø17.3 (W+15)
105	連結金具	SS400	1式		オプション品

仕様

標準内　R	900
ローラ幅　W	100～1000 50ﾄﾋﾞ
ローラ間隔　P	75,100 150,200

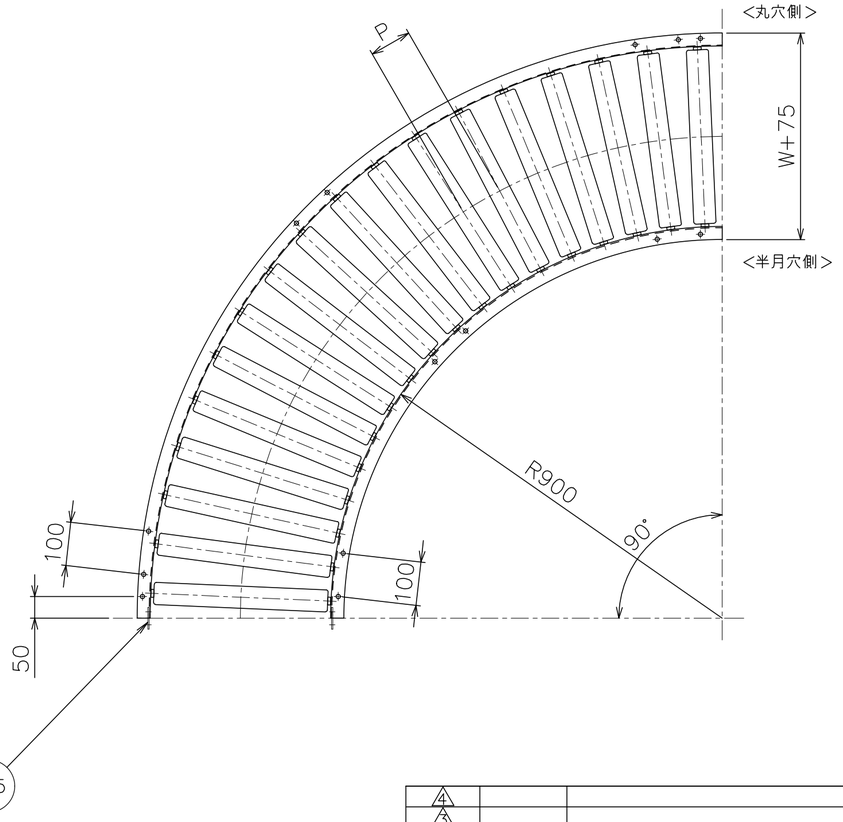
ローラ間隔(P)

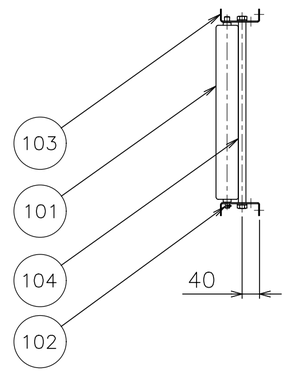
呼称ピッチ	ローラ本数 (90°)
75	23本
100	18本
150	12本
200	9本

＊　ローラ間隔(P)は、各ピッチ相当品になります。

支手

形状	ローラ幅　W	支手本数
パイプ支手 ø17.3x 3.2	100～500	3本
	550～950	4本
	1000	5本





改訂番号	年　月　日	改　訂　事　由	担　当	尺　度	1:10		客先	殿	株式会社 マキテック
△4				日　付	2010/11/19				
△3				承　認	検　図	製　図	名称	スチール製ローラコンベヤ　R−5015P	図番 R−5015P−02−00−000 △2
△2	'23/01/30	パイプ支手材質変更　「STPG」→「STKM11A」	三宅	田嶋	相馬	渡辺			
△1	'22/12/26	UPDATE	三宅						

原紙サイズ　A2